

光市医師会報

昭和54年12月発行

No. 88



ギフチョウの羽化

渡辺 幹先生

光 市 医 師 会

医師会月間行事

○◎適正配置委員会

11月30日(金)午後7・30

光市医師会館

議題 藤原邦彦氏の新規医療機関開設に伴う光市医師会入会申入れの件

◎定例理事会

12月4日(火)午後7・30

光市医師会館

○報告事項

- (1) 要望書の内容について
- (2) 税の問題
- (3) 臨床検査の件

○協議事項

- (1) 適正配置委員会の答申に基き藤原邦彦氏の新規医療機関開設に伴う入会申入れの件 入会、開設に同意

(2) 臨時総会開催について

(イ) 日 時 12月15日(土)午後6・30

(ロ) 議 題 藤原邦彦氏の新規医療機関開設に伴う光市医師会入会申入れの件。

- (3) 今後の適正配置委員会規則の見直しについて。

おそくとも3月末まで原案作製(大野先生担当)の上検討

- (4) 職員のボーナスに就いて
2・4ヶ月分と決定

◎臨時総会

12月15日(土)午後6・30

場所 ひかり荘

議題 藤原邦彦氏の新規医療機関開設に伴う光市医師会入会申入れの件

◎忘年会

12月15日(土)午後7・00

場所 ひかり荘

◎光、下松医師会対抗ゴルフ大会

恒例の上記大会が、昭和54年12月9日、柳井カントリークラブに於て、光市医師会受持で開催されました。

当日は、薄日が射して、殆んど無風状態で冬には珍らしく絶好のゴルフ日和でした。

参加人員は、光市医師会12名、下松医師会は14名。(両医師会共歯科医師会員を含む。)

午前10時、大野光市医師会長及び藤岡下松医師会長の始球打により熱戦開始。

成績は別紙の如くでしたが、1名の落伍者もなく午後4時30分コンペ終了、午後5時よりミーティングを行い、次回は来春下松医師会引受けで行ふ事を決めて、和気藹々の歓談の後散会。

個人優勝は水津先生(下松)、2位は守田先生(光)、3位は西辻先生(下松) 団体優勝は、NET平均で光市80・166打、下松市80・0打で僅少差を似つて下松市が優勝でした。捲上重来を期して、光市医師会の先生方お互に頑張りましょう。

最後に、柳井カントリークラブとの連絡、賞品購入等にお手数をわずらわせた守田先生及び、下松市医師会との連絡その他幹事役として活躍して頂いた富恵先生に深謝致します。(レポーター 竹中)

光 チーム					下松 チーム				
医師名	グロス	H・D	ネット	順位	医師会	グロス	H・D	ネット	順位
大野	96	15	81		藤岡	111	27	84	
竹中	112	25	87		梶原	115	28	87	
儀本	91	12	79		藤原	106	30	76	
高島	111	30	81		西辻	83	9	74	3
河内山(清)	105	24	81		岡藤	95	20	75	
富恵	106	27	79		重岡	120	30	90	BB
藤村	87	12	75		村上	109	29	80	
河内山(正)	90	15	75		白倉(守)	96	16	80	
亀田	116	22	94		松野	114	30	84	
諏訪(高)	105	26	79		藤山	100	20	80	
守田	90	17	73	2	武居	104	22	82	
森本	97	19	78		水津	90	22	68	1
					白倉(安)	99	14	85	
					諏訪(-)	87	12	75	

My Hobby

ギフチョウと私 渡辺 幹

庭の桜の蕾が、ふっくらと綻びはじめ、やっと、くぬぎの林の梢を通して優しい春の陽射しが霜柱に持ち上った地上の落葉に梢の影を映し出す頃、やぶこうじの赤いつぶらな実の横に、初々しい緑の若葉が数枚、落葉をかきわけて頭を擡げる。これがギフチョウの唯一の食草カンアオイである。やがて桜の花が開き雑木林に面した山の畑の畔にスマレやれんげの花が咲き始める頃、カンアオイの近くの灌木や落葉の間から、10ヶ月余の長い眠りから醒めたギフチョウが蛹から羽化して傍の小枝によじ上り、ゆっくり背伸びする。ギフチョウの誕生である。黒と黄色のダンダラ模様に、後翅内角にある赤い小さなアクセントが何とも云えず美しい。春の女神と称されるのも宜なる哉、その名にふさわしいあで姿である。

蝶に親んで45年を越すが、私はこの蝶が一番好きである。厳しい冬も峠を越し、野に山に春の息吹きが微かにきこえる頃ともなると矢し楯もなく春の女神との出会いが待ち遠しくて耐らなくなる。

今は代表的日本特産種となっているがその祖先は遠い昔、ヒマラヤ周辺に源を發し、漸次中国大陸に拡がり、まだ日本が朝鮮あたりと陸続きの頃渡って来たらしく、その間、分化を続け、盛衰を繰返し、今のギフチョウが日本では固定したといわれる。又食草のカンアオイの繁殖と切っても切れない縁にあり、更にそれだけでなく其の上に微妙な発生条件も加わるらしく、たとえ食草はあっても、気温に大差なくても、四国、九州には産しないので生物地理学上も大変興味深い蝶でもある。山口県が、日本における発生西限地であり、特に光市周辺は産地の多い事でも有名であった。8年前、私が光に赴任して来て、たった一つよかった

と思ったのはすぐ傍にギフチョウが棲んでいる事であった。でも生物社会における人間のエゴはギフチョウの生物学的価値はおろか、その生存権も認めようとはしない。昨近の目ざましいばかりの宅地造成、レジャー用地開拓、造林、道路新設、更にその上に追い打ちをかけるかの如き農薬空中散布等、ギフチョウにとって安住の地は年々縮められ、そして滅びつつある。まさかと思える山道で、偶然ギフチョウの可憐な姿をみた事がある。みればほんの一握り程伐採を忘れられた雑木の根っこに食草が僅かにみられた。よくまあ、生き永らえてくれたものだと、いじらしい気持ちになったものである。この光市をギフチョウにとって壇の浦にはしたくないと思うのは私だけのセンチかも知れない。でもひよっとしたらこの春の女神は私に救いを求めているのかも知れない。

(写真は今年4月自宅で羽化したギフチョウ)



今月の書棚

最新の医療機器を収録解説

樫田良精編

「医療機器事典」

本書はかなり大部で、約3分の2を占める本文、付録と、3分の1を占める資料編に分かれている。本文は、456ページに

わたって11部門に分けられ極めて広範囲の医療機器について述べられている。

各医療機器の項には、1) 機器名 2) 機器と関連する主要医学用語 3) 主な機種 4) 関連機器 5) 主な用途 6) 一般仕様および概算価格帯 7) 主要メーカー名等の記載があり機器の新設又は、更新に關して極めて便利である。資料編には、医療機器をメーカー別に配列し説明してある。本書は、図版や写真も豊富で、医師が専門外の機器についての最新の知識を得るためにも便利な事典といえよう。

B5判 850頁 ¥12,800円
産業調査会刊 1978年9月

あとがき

年をとる程に1年が段々と短くなってきて、一年は本当にアッと云う間に過ぎてしまうような気が致します。なんの感概もない新年を迎えて、バタバタと同じような日々を繰り返しては、短い1年が経ってしまうようです。

これでは、やはり進歩も変化もない寂しい一生になりますので、新年には新たな目標を持って、変革を求めていきたいものだと思います。

よいお年を迎えられますように、お祈り申し上げます。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社